



「八戸学院大―富士大」4回八学大2死一、三塁、吉田龍弘の適時打で1―0と先制する。八戸東球場

八学大首位に浮上



北東北大学野球秋季リーグは23日、各地で1、2部の計6試合を実施した。1部の八戸学院大は、リーグ首位の富士大にコールド勝

ち。通算成績は5勝2敗で、富士大、青森大と並びリーグ1位に浮上した。2部の八戸工業大は盛岡大に敗れ、通算成績は3勝4敗。リーグ4位に沈んだ。24日は、各地で1〜3部の試合を行う。八学大は富士大と再び対戦する。(里村静)

富士大(8勝4敗) 岩手大(3勝4敗)
0002200000 0002200000
0002200000 0002200000
4 6

青森中央学院大(1勝6敗) 岩手大(3勝4敗)
0002200000 0002200000
0002200000 0002200000
4 6

岩手大(3勝4敗) 岩手大(3勝4敗)
0002200000 0002200000
0002200000 0002200000
4 6

岩手大(3勝4敗) 岩手大(3勝4敗)
0002200000 0002200000
0002200000 0002200000
4 6

1部	立山(〇)	八戸学院大(5勝2敗)
〇第5週第1日(八戸東球場)	000220031	00000010
ノースアジア大(2勝5敗)	000000000	1
100001000	4	3
青森大(5勝2敗)	000000000	4
〇角、新田、杉湖	000000000	4
(青)飯田、長澤、佐藤、金子	000000000	4
小谷、北村	000000000	4
〇三塁打 松嶋(青) 〇二塁打	000000000	4
〇三塁打 山口(〇) 〇二塁打	000000000	4
〇三塁打 山口(〇) 〇二塁打	000000000	4

攻守で圧倒 富士大に雪辱

〇…春季リーグで一度も勝てなかった相手を、攻守で圧倒した。八学大はこれまでリーグ1位の富士大にコールド勝ち。打線は14安打の猛攻で得点を重ね、先発高橋優貴の好投を支えた。

打線に火が付いたのは、互いに無得点で迎えた四回。この回先頭の4番山口智也が三塁打で出塁すると、2死と四球を挟んで吉田龍弘に打順が回った。「投手が粘ってくれていたから、何とか1点を取りたかった」と吉田。甘く入った直球を左前にはじき返し、先制点を奪った。

「先頭打者は必ず出塁し、チャンスで1本を打つ」ことを常に意識してきたというナイン。吉田は「春の負けから、この日のために練習してきた」と勝利の喜びをかみ締めていた。